

[専門解説]

ES向上型人事制度

～従業員満足度を高める制度構築・運用のための7つの施策～

(有)人事・労務 **金野 美香 畑中 義雄**

◆舵取りはリーダーに託すべし

これからの会社組織のあり方として、「仕事の充実」だけではなく「生活の充実」をも視野に入れていくという社会的要請が高まっています。そのような中、従来の人事制度をリニューアルし、会社とそこで働く社員の共通の欲求である「成長」に主眼を置いた、「仕事を通じた自己の成長」が実感できるES（従業員満足）的な視点を、人事制度の中に組み込むという発想が必要です。また、そのような要請に対して、システムそのもので対応するにはどうしても限界が生じます。とかく、社長や人事部だけが人事制度を動かしていて、リーダーまでは権限委譲されていない会社が多いのが現状です。そのため、新たな取り組みとして、リーダー自身が人事制度を使いこなすことによって社員をモチベートしていくことが必要なのです。本稿では、そのための7つの施策を解説いたします。

構成

- 第一章 ESを中心とした組織づくりを目指せ
- 第二章 ES向上策が一体となった人事制度が会社を成長させる
- 第三章 ES向上型人事制度を構築・運用するための重要ポイント
- 第四章 リーダー不在では人事制度は動かない
- 第五章 人事制度を動かすリーダーのための7つの施策
 - 1 アクティブミーティング
 - 2 新人育成プログラム
 - 3 表彰プログラム
 - 4 行動改革習慣化プログラム
 - 5 キャリアコーチング
 - 6 リーダーの行動分析
 - 7 人材アセスメント手法
- 第六章 これからの人事制度は、どのように進化すべきか

■金野美香（きんの みか）

有限会社人事・労務 ヘッドESコンサルタント

JCDA認定CDA（厚生労働省指定試験合格）

日本ES開発協会 専務理事

[プロフィール]

日本初のES（従業員満足）コンサルタントとして、企業をはじめ、大学、商工団体で講師を務めるなど幅広く活動する。「会社と社員の懸け橋」という信念のもと、独自に編み出したES向上プログラムや、組織活性化診断「人財士」を活用したやる気アップ研修、リーダー向けコーチング、若手社員のキャリアサポート、業績アッププロジェクトの立ち上げなどに取り組む。「社長のおもい」を社員と共に理解し、気づきを与える施策として定評を得ている。

有限会社人事・労務 <http://www.jinji-roumu.com/>

現在社長を務める矢萩大輔が、1995年に26歳で開設した社労士事務所が母体となり1998年に人事・労務コンサルタント集団として設立。企画・開発した賃金設計シミュレーションソフト「賃金士」は、中小企業を中心に業界ナンバーワンの350本以上の販売実績を誇る。企業の人事・労務管理、賃金・評価制度の構築・運用コンサルティングから組織診断ソフト「人財士」を活用したES（従業員満足）向上のための支援など、幅広く企業の活性化のためのコンサルティングを行っている。

〒111-0036 東京都台東区松が谷3丁目1-12 松が谷センタービル5F

TEL/03(5827)8217 FAX/03(5827)8216 e-mail/info@jinji-roumu.com

■畑中義雄（はたなか よしお）

有限会社人事・労務 チーフコンサルタント

社会保険労務士

中小企業福祉事業団幹事

[プロフィール]

卸売り専門商社の営業職を経て2001年社会保険労務士試験合格。主に中小企業を中心に事業主の立場にたった経営・人事相談を行う。特に賃金・評価制度においては、日本型年俸制度、コンピテンシー、目標管理などを用いたオリジナル人事制度構築を数多く手掛け、クライアント企業の活性化と業績アップに多くの成果をあげている。IPO実現のための人事制度・規程整備支援、上場企業の分社化における人事コンサルティング、労働基準監督署の労務監査対応なども数多く経験している。